

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	とろんこアカデミーブリック			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日 ~ 2026年 1月 17日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数)	33
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日 ~ 2026年 1月 17日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 1日(公表日)			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別1対1マンツーマンでの学習支援。 ビジョントレーニング、コグニティブトレーニングの導入。	お子様一人ひとりの特性や状況に応じてフルオーダーメイドでカリキュラムを作成し、支援を提供できている。	SST(ソーシャルスキルトレーニング)を意識した活動内容を模索中。
2	関係機関連携への積極的な取り組み。	医療・教育・福祉の関係機関連携に積極的に参画している。	関係機関連携カンファレンス後に共有した情報が生かせる活動内容を模索中。
3	不登校児童・生徒への1対1での個別支援。	不登校児童・生徒の居場所となれるように寄り添いながら支援している。	在籍校との連携強化。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動は提供できない。	個別支援を希望される保護者様と契約しているため、集団活動はしていない。	集団とまではいかなくても、SSTの観点から小集団の活動等を検討中。
2	保護者会は設置できない。	ほとんどの保護者様が就労されていて、保護者会等の保護者同士の集まりを希望されていない。	施設管理責任者と児童発達支援管理責任者の両名の子どもが発達障害であり、面談時に保護者様へ「保護者ピアサポート」は提供できている。
3	地域住民や、放課後児童クラブ、児童館との交流が難しい。	個別支援を希望される利用者様と契約していて、学習支援を基軸としており、コマ割りでの活動をお約束しているため交流会は実施できない。	集団活動や新しい人とのソーシャル面で難しい特性をもつている児童・生徒が大半なため地域住民、児童クラブ、児童館との交流を実施するのは難しい。